



産業廃棄物処理計画書

1926年10月22日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 日田市三宮町ニ丁目229番4号  
氏名 松尾 紀丸  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	松尾 紀丸
事業場の所在地	日田市三宮町ニ丁目229番4号
計画期間	1926.4.1 ~ 27.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛 95頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん、尿 自から堆肥化 動物の死体は処理業者

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

牧場からすべて

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	じん埃	灰塵
	排出量	<del>1596</del> t	4 t
	(これまでに実施した取組) 1596 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	じん埃	灰塵
	排出量	1500 t	3 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん 灰	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1200 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん 灰	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1400 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん 灰	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	200 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん 灰	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	200 t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	死体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物死体は <del>回収</del> 町化研に いたしている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	3c 4c	
	全処理委託量	5 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
重汚染の3c 4cは目下他社に 위탁。			
※事務処理欄			